

SAALMANN®

ユーザーマニュアル

Saalex® UV ブラシ

Version: ☐ UV-B Narrow band (311 nm)
(オレンジ エンドキャップ)

Item No. 07-02-000-01

☐ UV-A1 (370 nm max.)
(グレイ エンドキャップ)

Item No. 07-02-000-02



お客様各位

この度は、Saalmann®治療装置をお買い上げいただきまことにありがとうございます。革新的な使いやすさとデザイン性に優れた Saalux®UV ブラシをお選びいただいたことは、とても良い選択であったと確信いただけるでしょう。ブラシの部分は本体に一体化され、UVランプを汚れから保護します。さらに、取り外しが可能なブラシの部分はすすぎ洗いでできますので、UVブラシを汚すことなく清潔にご使用いただくことができます。

ご使用方法や、ご使用にあたっての注意点などをご説明いたしますので、こちらの使用説明書をよくお読みください！

内容

1 商品に含まれるもの	4
2 アクセサリーとパーツ	4
3 安全ガイド	4
4 シンボルの説明	6
5 用途	7
6 紫外線療法に関する基本情報	7
7 適応	8
8 禁忌	8
9 治療の前に	8
10 推奨される治療	8
11 クリーニングと消毒	16
12 輸送と保管方法	17
13 エラー及びトラブルシューティング	17
14 製品ライフサイクル及び耐用年数	17
15 メンテナンスと修理	17
16 保証	18
17 電磁両立性	18
18 紫外線スペクトル分布	18
19 テクニカルデータ	19
20 廃棄の方法	19
21 製造業者お問い合わせ先	20
付録 1 – 電磁両立性	21
付録 2 – 患者の日記	23

1 商品に含まれるもの

本セットは、本治療装置、紫外線ランプ及びコーム付属品、紫外線保護ゴーグル、カウントダウンタイマー及び取扱説明書を含みます。

2 アクセサリーとパーツ

コーム付属品	Item No. 07-02-005-01
ユーザーマニュアル日本語	Item No. 07-02-001-02
紫外線保護ゴーグル、赤	Item No. 07-02-002-01
カウントダウンタイマー	Item No. 07-02-003-01

3 安全ガイド



「注意」安全上の情報：この表示は本取扱説明書において重要な注意事項の前に表示されます。



本治療装置は、この取扱説明書において明記されている症状にのみ使用できます。



本治療装置は、この取扱説明書において明記されている「使用目的」にのみ使用できます。定義された範囲を超えた使用は「目的外」とみなされ、直ちに保証が無効になります。本メーカーは、「目的外」使用に起因する人的損害または物的損害について一切の責任を負いません。



本治療装置は、適切な状況のもと、元の付属品がある場合にのみ使用できます。



不適切な動作を引き起こす可能性があるため、他の機器の隣でこの装置を使用することは避けて下さい。それでも上記の方法で使用する必要がある場合は、この装置とその他の装置が正しく動作しているかを確認する必要があります。



本治療装置は、乾燥した部屋及びこの取扱説明書に記載されている温度範囲でのみ操作できます。



本装置から放出される紫外線は危険な場合がありますので、目や健康な肌への照射を避けて下さい。紫外線照射は人間の目には見えず、短時間で角膜の炎症（光角膜炎）及び目の炎症（光結膜炎）を引き起こす可能性があります。

治療セッション中は、必ず付属の紫外線保護ゴーグルを着用してください。治療セッション中に保護ゴーグルをかけずに単に目を閉じただけでは、十分に目の保護ができません。また、裸眼で紫外線ランプを覗き込まないで下さい。治療後、及び治療セッション中の短い中断の際でも、直ちに本治療装置の電源をお切り下さい。



紫外線照射は肌を短時間で日焼けさせることがあります。本取扱説明書に明記されている推奨される治療法に従って本装置をご使用ください。



紅斑（日焼け）を避けるため、治療セッションの前に必ず健康な肌（耳を含む）に適した高い保護係数の日焼け止めクリームで保護してください。（8 ページ参照）。



何年にもわたる本治療装置の集中的な使用は、皮膚癌の発症を促進する可能性があります。本治療サイクル中に過度の日光にさらすことは避けて下さい。また、休暇中の日焼けにもご注意下さい。本治療サイクル中に本装置を使用している間、日焼けサロンを利用すべきではありません。



本装置は改造できません。



コーム付属品なしで本装置を操作するのは絶対におやめ下さい。



壁のコンセントからいつでも電源コードを抜くことができることを確認して下さい。



本装置を誤った方法で使用しないでください。（例えば、使用直後に AC アダプタをコンセントから抜くなど）。子供の近くで本装置を使用したり、本装置を放置したままにしたりしないで下さい（紫外線暴露及び絞扼の危険）。



無線周波数通信機器（ラジオ）及びその付属品は、Saalux 紫外線コームの構成部品とケーブルの 30 cm 以内では使用しないで下さい。付録 1 で推奨される EMC（電磁両立性）保護距離を守って下さい。そうしないと、本装置の性能が低下することがあります。

4 シンボルの説明

本取扱説明書及び本ユニットにおける記号:



注意：
重要事項！



メーカーによる宣言



注意：
紫外線照射！



製造業者



放射線保護ゴーグル
を着用して下さい！



商品番号



本取扱説明書をお読
み下さい！



バッチコード



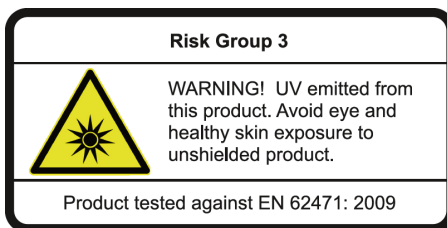
タイプ BF 適用部品



クラス II 機器



廃棄方法：本機器を
家庭ごみと一緒に捨
てないでください！



リスクグループ 3

警告！この製品からは紫外線が発生します。保護されていない製品への目や健康な肌への暴露を避けて下さい。EN 62471：2009 に対して試験された製品

5 用途

本ユニットは密閉された部屋での使用を目的としています。治療を行う前に、本ユニットが室温に達するようにして下さい。本装置は乾燥した環境でのみ使用できます。短波マイクロ波装置に必要な最小距離は、それらの周波数及び送信電力に依存し、EMC（電磁両立性）の表に定義されています（付録 1 を参照）。追加情報については、本取扱説明書の項目 9 を参照して下さい。

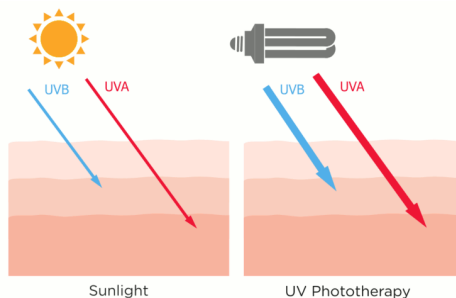
治療の開始時には、週に 3～5 回の治療が行われます。曝露時間は患者の個々の感受性及び肌の種類により異なります。紅斑の閾値（日焼けの発生）に達することのないように、特別な注意を払う必要があります。この取扱説明書を参照して下さい。臨床症状の断続的な出現のために、家庭環境における適切な維持療法が適応されます。

治療は医師の勧めに基づいて行われ、本取扱説明書に記載されている治療ガイドラインに従って行われます。定義された使用範囲を超えたり、または逸脱したりしたその他の使用は「不適切な使用」と見なされ、健康障害及び怪我につながる可能性があります。

6 紫外線療法に関する基本情報

紫外線療法は確立された方法であり、特に乾癬、アトピー性皮膚炎、及び白斑などの様々な皮膚疾患の治療のために数十年にわたって認知されてきました。紫外線照射は皮膚の上層細胞に影響を及ぼし、繰り返し適用すると、免疫システム及び皮膚再生に良

好な影響を与えます。臨床像に応じて、選択された紫外線スペクトル範囲（UV-B 及び UV-A）が適用され、それは低強度では自然の日光中にも存在します。



7 適応

型番（UV-B ナローバンド、UV-A1）及び医療専門家による推奨に従って、Saalux®紫外線コームは以下の症状に使用されます。

- 乾癬
- 白斑
- アトピー性皮膚炎

8 禁忌



以下の場合には紫外線療法を適用してはいけません：

- 腫瘍、または腫瘍性のある皮膚
- 光に対する皮膚の異常な感度、例：色素性乾皮症
- ポルフィリン症
- 病勢の盛んな結核または他の活発なプロセス
- 甲状腺機能亢進症
- 全身性エリテマトーデス
- 潜在的な皮膚損傷を伴う薬による付随的な治療
- 光に対する感度の上昇



以下の副作用が発生する可能性があります：

- 紅斑（日焼け）
- 乾燥肌

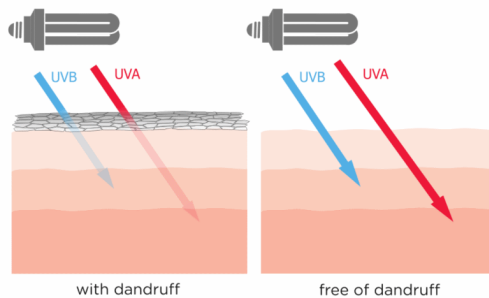
9 治療の前に

本装置は、定格銘板に明記されている供給電圧と一致する電源でのみ使用できます。本ユニットを安全に操作するためには、すべてのケーブル、プラグ、制御部品、及び筐体部品に問題がないことを確認して下さい。各使用の前に、起こりうる損傷について本装置を確認して下さい。故障した装置は操作できません。本ユニット及び本取扱説明書の参照に注意を払って下さい。治療セッションを終えたら、本ユニットの電源を切して下さい。

10 推奨される治療

フケの除去：

斑点及び鱗屑（フケ）は、紫外線を吸収し、紫外線照射が患部の皮膚層に侵入するのを防ぎます。広範囲に蔓延している場合は、紫外線療法を開始する前に斑点と鱗屑を取り除いて下さい（例：Saalux フケリムーバーをご使用になる場合は、後ページをご参照下さい）。



紫外線保護：

治療を開始する前に、すべての症状のない健康な肌（耳を含む）を適切な遮光布で覆うか、日焼け止めクリームを塗布するなどして保護してください。

治療時間前または治療中に、例えば軟膏のような局所塗布が肌にあってはけません。治療されるお肌の箇所には日焼け止めを使用しないで下さい。ご使用の医薬品がある場合、特定の医薬品は皮膚の紫外線感受性を高めます。必ず担当医にご相談ください！頭皮の鱗屑は治療の成功に影響を与える可能性があるため、治療セッションの前に手入れを行うことが不可欠です。さらに、しっとりした肌にはより良い紫外線吸収力があるため、しっとりした肌への治療（例えば洗髪後）は治療の成功を加速するでしょう。

しっとり肌

しっとりした肌は、紫外線照射の吸収性が高くなります。したがって、しっとりした肌への治療（例：頭皮を洗った後）は治療の成功を早めるかもしれません。

タイマーの動作

治療セッションの開始時に、カウントダウンタイマーが正しく機能していることを確認して下さい（例：電池は大丈夫か？）。

治療セッションの開始前に、本装置を適切なコンセントに差し込み、保護ゴーグルをかけ、そして安定した紫外線を出力するために本装置の電源を5分間入れたままにして下さい。

分には「MIN」、秒には「SEC」と対応するボタンを押して、付属のカウントダウンタイマーをご希望の治療時間に設定して下さい。

「Stop/Start」ボタンを押すと、治療時間のカウントダウンが開始または中断されます。

「MIN」と「SEC」の両方の押しボタンを同時に押すと、カウントダウンタイマーは「00:00」にリセットされます



正しい放射量と治療時間を見つける：

今日では、1975年にアメリカ人の皮膚科医であるトーマス・フィツパトリック氏によってなされた分類を使用して様々な肌質を定義するのが一般的です。浅黒い肌質（タイプ5及び6）についてはここでは言及しません。

以下が適用されます：

肌タイプ1の人：（淡い白い肌；金髪または赤髪 - 通常は火傷をする、日焼けはしない）は紫外線療法には適していません！

肌タイプ2の人：普通肌；金髪 - 通常は火傷をする、日焼けは最小限（普通の欧州タイプ）。

肌タイプ3の人：普通、薄茶色の髪または茶髪、繰り返し日光を浴びた後に均一に日焼けする（浅黒い欧州タイプ）。

肌タイプ4の人：茶髪または黒髪 - 日光を浴びて赤く火傷することはめったになく、常に良好になじむ（地中海タイプ）。

（※日本の方は通常、肌タイプ3か4に該当します。）

これらの投与量は、肌タイプ2、3、及び4の患者に推奨されます。これらの投与量は頭皮全体の治療を指すものであり、1箇所のみを指すものではありませんのでご注意ください。1箇所の場合、過量投与となり紅斑（日焼け）の原因となります！耳は紫外線に非常に敏感であるため、長期間治療されるべきではありません（遮光布で覆うなどの紫外線対策をしてください）。

示された治療時間は単なる指標値です。個々の治療時間の決定については、必ず担当医にご相談下さい。対応する肌タイプについて示された最高照射量に到達した時点で、到達した照射量をさらに増加させ継続するようなことしないでください。過剰な照射量はお客様の肌の状態を急激に悪化させる可能性があり（いわゆるケブネル現象）、照射量が少なすぎると、「生涯照射量」が不必要に増加し、望ましい治療効果が得られません。

乾癬の治療における UV-B ナローバンド推奨照射量

頭皮全体の治療時間（下記の数値は頭皮全体の治療時間です！それより小さな範囲での治療では、治療時間をそれに応じて短くしなければなりません）：

肌タイプ2	セッション	時間 (分:秒)	照射量 (mJ/cm ²)
	1	3:00	630
	2	3:00	630
	3	3:30	735
	4	4:00	840
	5	4:00	840
	6	4:30	945
	それ以上の増加なし	5:00	1050
肌タイプ3	セッション	時間(分:秒)	照射量(mJ/cm ²)
	1	3:30	735
	2	3:30	735
	3	4:00	840
	4	4:30	945
	5	4:30	945
	6	5:00	1050
	それ以上の増加なし	6:00	1260
肌タイプ4	セッション	時間(分:秒)	照射量(mJ/cm ²)
	1	4:00	840
	2	4:00	840
	3	4:30	945
	4	5:00	1050
	5	5:00	1050
	6	5:30	1155
	それ以上の増加なし	7:00	1470

白斑の治療における UV-B ナローバンド推奨照射量
体の部位ごとの治療時間 肌タイプ2の場合：

セッション	時間(分:秒)	照射量 (mJ/cm ²)
1	0:20	70
2	0:40	140
3	1:00	210
4	1:20	280
5	1:50	385
6	2:20	490
7	2:50	595
8	3:20	700
9	3:50	910
10	4:20	1050
それ以上の増加なし		

アトピー性皮膚炎の治療における UV-A1 推奨照射量
体の部位ごとの治療時間 肌タイプ2の場合：

セッション	時間(分:秒)	照射量 (J/cm ²)
1	1:00	0.5
2	2:00	1.0
3	3:00	1.5
4	4:00	2.0
5	5:00	2.5
6	6:00	3.0
7	8:00	4.0
8	10:00	5.0
9	12:00	6.0

治療の開始

本装置は乾燥した環境でのみ使用して下さい。必ず付属の紫外線保護ゴーグルを使用し、裸眼で紫外線ランプを覗き込まないで下さい！治療をしている間は、近くに他の人がいてはいけません（散乱紫外線の危険）。

常にお客様の目を紫外線保護
ゴーグルで保護して下さい！



肌のタイプに応じて治療を始めてください。表にある治療時間の目安は、**頭皮全体**の治療時間目安になります。それより狭い範囲で治療を行う場合は、それに合わせて時間を短くする必要があります。**頭皮全体**で3分（肌タイプ2）、3.5分（肌タイプ3）、または4分（肌タイプ4）です。**適した治療時間の判断が不安、または不確実な場合は、担当医に必ずご相談ください。**カウントダウンタイマーは、見やすく、聴覚的に認識しやすい場所に置いて下さい。ゼロまでカウントダウンした後、音響信号が約30秒間鳴ります。いずれかのボタンを押すことによってその音を消すことができます。開始・停止ボタンを押すと、以前に設定されたまたは経過した時間がディスプレイに再び表示されます。

治療はゆっくり、皮膚に対して平行に保ちながら行われ、頭の上で毛髪の成長方向に対して一様に分配されます。透明のコーム部分は、毛深い頭皮に届きやすくしながら必要な治療のための距離を確保します。



治療は週に3～5回行われるべきです。治療期間は皮膚病の重症度によって異なります。一般的に、20～25セッションが肌の状態が改善されるのに十分とされています。長期間の維持療法は推奨されません。

毎回の治療セッションの後に、治療の成功及び可能性のある副作用について、治療を受けた皮膚の箇所をモニターします。

日焼けや痛みを伴う変化のような副作用が病気のある肌に見受けられた場合、お客様は次の治療のための照射量を 40%減らす必要があります、その副作用が治まった後にのみ治療を続けることができます。不確実な場合は、担当医に相談して下さい。

日焼けや痛みを伴う変化のような副作用が、症状のない健康な肌に見受けられた場合、高い保護率の日焼け止めを使うなどして次の治療時にはより良い保護をする、またはより慎重にこれらの箇所を布地で覆うようにしてください。

良い治療結果がまったく得られない場合は、表に記載されているように照射量を徐々に増やして下さい。肌質に応じて最大照射量に達してもなお治療効果を感じない場合は、紫外線ランプの耐用年数が期限切れになっている可能性があります（第14章を参照）。判断できない場合は、担当医に相談して下さい。

[illegible]

毎回の個々の治療の後に、お客様の治療結果及び成功を付属の患者の個人記録帳に書き留めて、お客様の担当医と定期的に治療結果について話し合ってください。

一連の治療の終了：

良好な治療結果を維持するために、症状が消えた後に治療を「段階的に廃止」することが推奨されます。これは、例えば週3回を次の3週間、週2回を3週間、そして週1回を3週間と日々の治療を減らしていくことで行うことができます。

11 クリーニングと消毒

掃除及び消毒を行う前に、本装置の電源を切り、プラグをコンセントから抜いて下さい。掃除を始める前に、本装置の温度を下げて下さい。本ユニットからコーム付属品を引き出して別々に掃除すると、より良い掃除の結果が得られます。

湿った布でコーム部分を拭いて下さい。必要に応じて、コーム付属品を本体から取り外して、刺激の少ない石鹸または食器用洗剤を使って流水で内側及び外側を掃除できます。表面を傷つける可能性があるため、乾いた布で装置またはコーム付属品を拭くのは避けてください。



刺激の強いまたは溶解型の洗剤を使用しないで下さい。これらは本装置の表面に影響を与えます。掃除中に液体が入らないようにして下さい。

複数の患者によって装置を使用する時は、患者間の感染を防ぐため、患者が変わる前に、コーム付属品を掃除及び消毒しなければなりません。次の消毒剤をこの目的のために使用することができます：

- ・ デスコセプト・スペシャル（拭き取り消毒）
- ・ ミクロジッドに敏感な液体（拭き取り消毒）
- ・ サニ・クロス・アクティブ（拭き取り消毒）

十分な消毒効果を得るためには、各メーカーの使用説明書を遵守する必要があります。他の消毒剤を使用する場合は、アクリルガラスに適した製品のみを選択して下さい。

12 輸送と保管方法

輸送中の紫外線コームを望ましくない衝撃から保護して下さい。紫外線ランプが破損する（ガラス破損）ことがあります。本治療装置を乾燥した部屋に保管し、高温にはさらさないで下さい。

13 エラー及びトラブルシューティング

紫外線ランプが点灯しない - コンセントを確認するか別のコンセントを使用して下さい。本装置の電源を切り、電源コードを抜いてください。紫外線ランプがしっかりと装着されていることを確認して下さい。

問題が解決しない場合は、本取扱説明書に明記されている住所に連絡して下さい。

14 製品ライフサイクル及び耐用年数

紫外線コームの耐用年数は基本的に使用頻度に依存します。紫外線ランプの平均耐用年数は 500 時間です。その使用時間以降は、紫外線照射は減少します。これは治療効果の低下によっても明らかになります。欠陥のある、または不良の紫外線ランプは、メーカーまたはメーカーにより訓練及び認可された専門家のみが交換できます。間違った紫外線ランプの使用は火傷を引き起こす可能性があります。紫外線ランプを交換した後は、治療時間を再度決定する必要があります（第 10 章を参照）。

15 メンテナンスと修理

商業利用のためには、メーカーは 2 年毎にメンテナンスを実施することを推奨しています。それは個人使用の場合においても一般的に推奨されています。商用利用者は、該当するすべての国内規制及び検査（例：労働安全）を遵守する責任があります。

（注意：日本国内では個人使用目的でのみご使用いただけます）

メンテナンスまたは修理のためのご返送には、できれば商品が入っていた元の梱包材を使って発送して下さい。本装置が衝撃から保護され、梱包方法が出荷に適していることを確認して下さい。

出荷前に、本装置及び付属品を掃除することを忘れないで下さい！

16 保証

紫外線コームは細心の注意を払って製造及び試験されています。ただし、万が一不具合が発生した場合は、弊社はお客様に、材料不足または製造上の誤りにより生じたすべての欠陥に対するメーカー保証を付与します。メーカー保証は、注文日から1年間にわたります（注文日現在に有効な型番のメーカーの一般条件の規定が適用されます）。

購入者または第三者による本治療装置への介入は、本保証請求を無効にします。不適切な取り扱いによって引き起こされた、またはその可能性のある欠陥、誤り、または「使用目的」あるいは本取扱説明書を無視した欠陥、誤りは、メーカーに対する保証請求を即時に失うことになります。

すべての保証請求から除外されているのは、消耗部品またはガラスの破損（例：紫外線ランプ）です。紫外線ランプの紫外線強度も保証から除外されます。

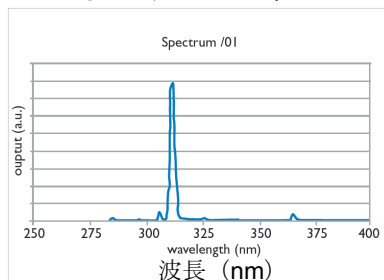
上記を踏まえ、保証請求に適する正当な理由がある場合は弊社にご連絡下さい。連絡先情報は本取扱説明書に明記されています。

17 電磁両立性

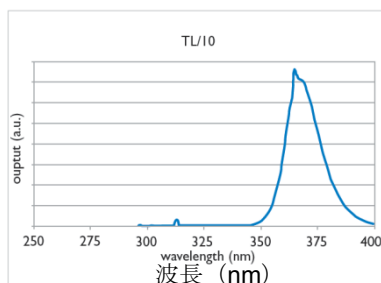
医療用電気機器は EMC（電磁両立性）に関して特別な注意を払う必要があります。電磁環境に関する特定の要件については、付録 1 を参照して下さい。

18 紫外線スペクトル分布

UV-B ナローバンド



UV-A1 (最大 370 nm.)



(出典：医療光線療法、フィリップス)

19 テクニカルデータ

紫外線-出力 UV-B ナローバンド (311 nm) : 約 3.5 mW/cm²
 (コーム付属品水準) UV-A1 (最大 370 nm) : 約 8 mW/cm²,
 各継続的操作において、 +/- 20%

電圧・周波数 230V・50 Hz

電源入力 40 VA

携帯ユニット重量 165 g

基礎ユニット重量 450 g

保護クラス II 二重絶縁



装置分類 BF



光生物学的分類 UV-B ナローバンド (311 nm) : リスクグループ 3
 (EN 62471 : 2009 による) UV-A1 (最大 370 nm) : フリーグループ

要件 :	動作	輸送及び保管
温度	+10°C から +30°C	-20°C から +70°C
相対湿度	30 % から 70 %	< 90 %, 非結露
気圧	700 hPa – 1060 hPa	700 hPa – 1060 hPa

20 廃棄の方法



本装置は家庭ごみとして処分できません。電子機器を受け付ける廃棄施設にて本装置を廃棄して下さい。

21 製造業者お問い合わせ先

必要に応じて、本 Saalux 装置の使用またはメンテナンスに関すること、あるいは予期しない操作や事故の報告については、製造業者にお問い合わせ下さい。

(ドイツ語での対応)



Saalmann medical GmbH & Co. KG
Suedbahnstrasse 34
D-32547 Bad Oeynhausen
Germany

公式サイト www.saalmann-medical.de

E メール info@saalmann-medical.de

電話番号 +49 (0)5731 25450 0

Fax +49 (0)5731 25450 11

販売店 (日本語での対応)

APRIS GmbH

Buech 4794, 9100 Herisau, Switzerland

公式サイト <https://saalux.jp>

E メール info@saalux.jp

電話番号 050-5534-6634 (日本時間 16:00 – 18:00 の間 日本語対応)

付録 1 – 電磁両立性

電磁放射		
本 Saalux 装置は、以下に明記されている電磁環境で動作するように設計されています。ユーザーは、そのような環境で本装置が使用されることを確認する必要があります。		
妨害波放射	適合	電磁周辺環境 – 基準
無線周波数放射 CISPR 11 による	グループ 1	本 Saalux 装置は、その内部機能にのみ無線周波数エネルギーを使用します。したがって、その無線周波数放射は非常に低く、近くの電子機器に干渉を引き起こす可能性はほとんどありません。 本 Saalux 装置は、国内施設及び家庭用に使用される建物に電力を供給する公共の低電圧電源供給ネットワークに直接接続されている施設を含むすべての施設での使用に適しています。
無線周波数放射 CISPR 11 による	クラス B	
高調波放射 IEC 61000-3-2 による	該当なし	
電圧変動・ちらつき放射 IEC 61000-3-3	適合する	

電磁環境耐性			
本 Saalux 装置は、以下に明記されている電磁環境で動作するように設計されています。ユーザーは、そのような環境で本装置が使用されることを確認する必要があります。			
耐性試験	IEC 60601 – 試験水準	適合水準	電磁環境 – 基準
静電放電 (ESD) IEC 61000-4-2	± 8 kV 接触放電 最大 ± 15 kV 気中放電	± 8 kV 最大 ± 15 kV	床は木、コンクリートまたはセラミックのタイルである必要があります。もし床が合成材料で覆われている場合、相対湿度は少なくとも 30% であるべきです。
電氣的過渡現象・バースト IEC 61000-4-4	± 2 kV 電源用	± 2 kV	主電源の品質は、一般的な商用または病院用の環境のものであるべきです。
サージ IEC 61000-4-5	± 1 kV ライン間用	± 1 kV	主電源の品質は、一般的な商用または病院用の環境のものであるべきです。
電源入力ラインの電圧低下、短時間の中断、及び電圧変動 IEC 61000-4-11	0 % U_T 0.5 サイクル用 0 % U_T 1 サイクル用 70 % 25 サイクル用 0 % U_T 250/300 サイクル用	0 % U_T 0.5 サイクル用 0 % U_T 1 サイクル用 70 % 25 サイクル用 0 % U_T 250/300 サイクル用	主電源の品質は、一般的な商用または病院用の環境のものであるべきです。本 Saalux 装置の利用者が主電源の遮断中も継続した操作を必要とする場合は、無停電電源装置または電池から本 Saalux 装置に電力を供給することが推奨されます。
電源周波数 (50/60 Hz) 磁場	30 A/m	30 A/m	電力周波数磁界は、一般的な商用または病院用の環境における一般的な場所の特徴を持つ水準にあるべきです。

IEC 61000-4-8			
注：U _T は試験水準を適用する前の AC 主電源です。			

電磁環境耐性			
本 Saalux 装置は、以下に明記されている電磁環境で動作するように設計されています。ユーザーは、そのような環境で本装置が使用されることを確認する必要があります。			
耐性試験	IEC 60601-試験水準	適合水準	電磁環境 - 基準
			ポータブル及びモバイル無線周波数通信機器は、ケーブルを含む本 Saalux 装置のどの部分にも、送信機の周波数に適用可能な方程式から計算される推奨分離距離（メートル単位の d）よりも近くで使用しないで下さい。
伝導無線周波数 IEC 61000-4-6	3 V rms 150 kHz から 80 MHz 6 V rms ISM 帯域内及び アマチュア無線 帯域内の 150 kHz から 80 MHz	3 V rms 6 V rms	
放射無線周波数 IEC 61000-4-3	10 V/m 80 MHz から 2700 MHz	10 V/m	
放射無線周波数 ワイヤレス通信機 器に近接した IEC 61000-4-3 に準 拠	IEC 60601-1- 2:2014 による 表 9	合格	（対応する無線サービスの機器まで 0.3 メートルの推奨安全距離に対応）
			電磁場調査によって決定されるように、固定無線周波数送信機からの電界強度は、各周波数範囲の適合水準よりも小さくなければなりません。次の記号の付いた機器の近くで干渉が発生する可能性があります。 
注：これらのガイドラインはすべての状況下で該当するわけではありません。電磁気は、構造物、物体及び人からの吸収や反射の影響を受けます。			

付録 2 – 患者の日記

氏名: _____

医師: _____

日付	治療箇所：	長さ (分)	注： - 治療効果 - 副作用

日付	治療箇所：	長さ (分)	注： - 治療効果 - 副作用

日付	治療箇所：	長さ (分)	注： - 治療効果 - 副作用

日付	治療箇所：	長さ (分)	注： - 治療効果 - 副作用

日付	治療箇所：	長さ (分)	注： - 治療効果 - 副作用

Saalex®UV ブラシ用の付属品及びアドオン製品：



紫外線保護ゴーグル – (大)

医療機関でのご使用や、メガネを着用している方のために

Art. No. 07-01-023-01



Saalex®フケリムーバー

治療を始める前にフケをやさしく取り除きます：

- より速い治療の成功
- 健康的な肌の保護
- 臨床で使用された処方箋
- 野菜ベース、サリチル酸なし
- 洗い流しやすい

便利なソフト先端塗布器のついた 75ml ボトル及び 200ml 詰め替えボトル。

より詳しい情報は:

www.saalmann-medical.de (ドイツ語) <https://saalux.jp> (日本語)

ご注文は:

www.saalmann-medical-shop.de (ドイツ語) <https://saalux.jp> (日本語)